

処遇改善加算にかかる「見える化」要件について

令和6年度介護報酬改定により、旧介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算が一本化され、新加算である「介護職員等処遇改善加算」が創設されました。

当事業所では、職員の賃金体系の整備、計画的な研修機会の提供など職場環境整備を行い、事業所において加算の算定要件を満たしていることから、介護職員等処遇改善加算Ⅰを取得しております。

介護職員等処遇改善加算（ⅠまたはⅡ）の算定要件のひとつ「見える化要件」について、加算の算定状況および職場環境等の改善に係る取組内容をホームページへの掲載等により公表することが求められていることから、以下のとおり公表いたします。

新加算の取得状況

事業所名	処遇改善加算
介護老人保健施設やすらぎ	Ⅰ

職場環境等要件を満たすために実施した取組項目およびその具体的な取組内容

職場環境要件について、賃金以外の処遇改善に関する取り組み内容は次のとおりです。

以下に当施設での主な取り組みを掲載いたします。

	職場環境要件項目	当施設の取組
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	幅広い採用のシステムの構築(職員の事情を考慮した多様な勤務シフト・子育て支援)により、慢性的な職員不足を解消し、職員の負担軽減を図り、働きやすい職場環境を目指します。無資格で入職し、働きながら資格を取得した職員もいます。

	職場環境要件項目	当施設の取組
資質の向上や キャリアアップ に向けた支援	働きながら介護福祉士取得を 目指す者に対する実務者研修 受講支援や、認知症ケア、中堅 職員に対するマネジメント研修 の受講支援等	研修受講支援を行い、職員が研修を受けやすい環境の整備に取り組んでいます。 働きながら資格取得にチャレンジする、安心してキャリアアップを目指せます。 【主な研修】 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者ケア研修会 ・感染症防止対策研修会 ・リスクマネジメント研修会 ・管理者研修会 ・施設ケアマネジャー研修会 ・介護支援専門員更新研修
	仕事やメンタル面のサポート等 をする担当者の制度等導入	先輩職員が新人職員を指導・サポートする教育体制を整えています。

	職場環境要件項目	当施設の取組
腰痛を含む心身の健康管理	<p>介護職員の身体負担軽減のための介護技術の習得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施</p> <p>事故防止・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制</p>	<p>腰痛予防対策として、入浴介助時用・腰椎ベルトを設置しています。また、センサー等見守り支援機器の採用により、介護者の身体的精神的負担軽減に取り組んでいます。</p> <p>事故防止対策マニュアル・苦情対応マニュアル等を各フロアに設置しています。</p>
両立支援・多様な働き方の推進	<p>職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備</p>	<p>希望者には非正規職員から正規職員へ転換できる制度を設けています。</p> <p>ワークライフバランスに配慮した仕組みの整備に取り組んでいます。</p>

	職場環境要件項目	当施設の取組
生産性向上のための業務改善の取組	<p>情報端末(タブレット端末)やインカム等の ICT 活用・介護ソフト(記録・情報共有・請求業務転記が不要なもの)や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減</p>	<p>ケア記録にタブレットを導入しています。</p> <p>記録時間の短縮によるデスクワークの負担軽減、職員間の情報共有がスムーズに行えることで、専門職はより専門性の高い業務に専念出来ます。</p> <p>介護ソフトの導入により、業務負担軽減と業務の効率化に努めています。</p>
やりがい・働きがいの醸成	<p>ミーティング等による職場内のコミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善</p> <p>地域の住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上</p>	<p>毎朝の各フロアのミーティングを開き、情報の共有を行っています。また、毎週火曜日施設長を中心とした全フロア・全職種の管理者とのミーティング を実施し、情報の共有を徹底しています。</p> <p>近隣のケア会議の参加・講演会等のサポート。盆踊りへの踊り子としての参加等、地域の中の老健として業務に取り組んでいます。</p>

